

アドバンス・ケア・プランニングに 関する取り組み

国立がん研究センターがん対策情報センター
加藤雅志

がん医療の方向性

- がん医療の外来化
- ゲノム医療をはじめとした専門的がん医療の進展とがん薬物療法の長期化・終了判断の困難化
- 医療機関の役割分担の明確化と地域連携の更なる重要化

人生の最終段階に向けた話し合いと意思決定支援を適切に行っていくことが、今後より一層重要となってくる

Patient-Clinician Communication: American Society of Clinical Oncology Consensus Guideline

Timothy Gilligan, Nessa Coyle, Richard M. Frankel, Donna L. Berry, Kari Bohlke, Ronald M. Epstein, Esme Finlay, Vicki A. Jackson, Christopher S. Lathan, Charles L. Loprinzi, Lynne H. Nguyen, Carole Seigel, and Walter F. Baile

Author affiliations and support information (if applicable) appear at the end of this article.

Published at jco.org on September 11, 2017.

A B S T R A C T

Purpose

To provide guidance to oncology clinicians on how to use effective communication to optimize the

腫瘍医のコミュニケーションスキルの重要性がさらに強調され、
双方向性の話し合いを行い、患者の意向を尊重するとともに、
家族も巻き込んだコミュニケーションが推奨されている。
終末期に向けて、早い時期から話し合いを始め、
アドバンス・ケア・プランニングを実施していくことが推奨されている

平成30年7月31日 厚生労働省健康局長通知 がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針

Ⅱ 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について

1 診療体制

(1) 診療機能

⑤ 緩和ケアの提供体制

キ 患者や家族に対し、必要に応じて、アドバンス・ケア・プランニングを含めた意思決定支援を提供できる体制を整備すること。

(参考) 骨太方針2019

アドバンス・ケア・プランニングについては、2018年に引き続き、**骨太方針2019**にも記載されている。

「人生の最終段階における医療・ケアの在り方等について、**人生会議**（注）などの取組を推進するとともに、在宅看取りの好事例の横展開を行う。」

（注）人生会議：人生の最終段階で希望する医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組。ACP（Advance Care Planning）の愛称。

第6回 緩和ケア部会（平成30年12月7日） がん診療におけるアドバンス・ケア・プランニング

神戸大学医学部附属病院 木澤義之 先生

https://ganjoho.jp/med_pro/liaison_council/p_care/shiryo6.html

アドバンス・ケア・プランニング

- 患者・家族・医療従事者の話し合いを通じて、患者の価値観を明らかにし、これからの治療・ケアの目標や選好を明確にするプロセスのこと
 - 医療代理人の選定や医療・ケアの選好を文書化してもよい
 - 治療やケアの選好は定期的に見直されるべきである
 - 身体的なことにとどまらず、心理的、社会的、スピリチュアルな側面も含む

Rietjens JAC *Lancet Oncol.* 2017.

どのような介入が求められるか

- 診断について話し合う
- 予後と治癒が可能かについて率直に話し合う
- 治療のゴールを話し合う
- 標準化された症状評価ツールに基づいて症状マネジメントする（ESASやMSAS）
- つらさの寒暖計などつらさを評価する
- 精神的評価とサポート
- 早期からのホスピスプログラムの関与（亡くなる3-6か月前にあらかじめ受診しておく）

Smith TJ, et al. *J Clin Oncol.* 2012

第6回 緩和ケア部会（平成30年12月7日） アドバンス・ケア・プランニング 取り組み紹介 九州がんセンター 大島彰 先生

https://ganjoho.jp/med_pro/liaison_council/p_care/shiryo6.html

ACPを活用した意思決定支援の病院全体の取り組み

患者・家族への啓発活動

- ◆ポスター・リーフレット作成
- ◆DVD作成（入院テレビでの無料動画）
- ◆毎月、患者・家族を対象とした教室

ポスター・リーフレット



DVD作成

患者・家族教室



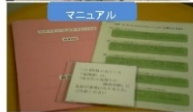
医療者へ教育・マニュアル

- ◆ACPの勉強会(病院全体と各部署)
- ◆コミュニケーションスキル勉強会(委員会・病院全体)
- ◆意思決定支援マニュアル・手順作成
- ◆コミュニケーションマニュアル
- ◆Q&A作成
- ◆DVD作成

勉強会



マニュアル



DVD作成



ACP(アドバンスケアプランニング)の 目的と大切にしていること

- 「あなたの気持ちの確認用紙」を記入することで、**患者自身が後のことを考えるきっかけ**になり整理ができる
- 患者の気がかりや希望・治療の認識を**医療者間で共有し、今後の方向性を共有**することができる
- 治療や生活についての**患者の考えを引き出す**コミュニケーションができる
- 終末期になって患者・家族が戸惑わなくてすむように、**早くから「もしも」の時のことを考える**ことができる

- * 患者・家族と話し合うプロセスを大切に
- * 患者・家族と共に悩んだり、揺れたりできる存在になる
- * 患者が記入していない場合は、無理強いて確認しないで良い
→ただしその状況(考えたくないサイン)を共有しておく

事前アンケート
【院内のACPを含む意思決定支援について】

● 施設として人生の最終段階の患者等に対して、ACPを含む意思決定支援に取り組まれていますか (n=52)



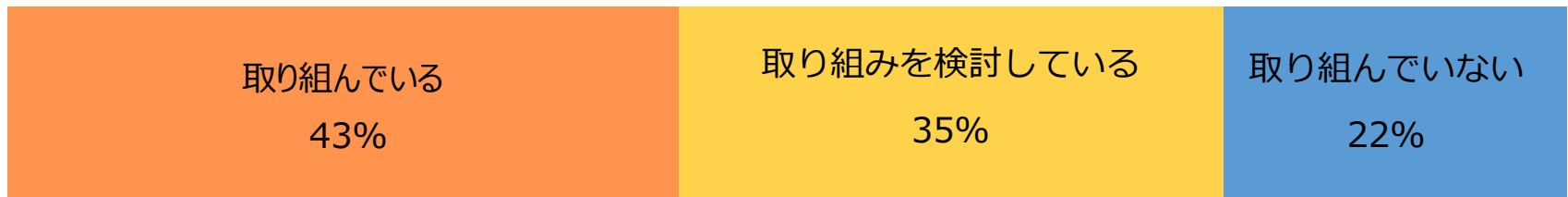
取り組みの工夫

- ACPの視点を取り入れたカンファレンスの実施
- 院内職員向けの研修会の開催
- ACPを進めていくチーム・組織の設置
- 院内職員のACPの認識の調査
- 院内職員向けの手引きの整備
- 看護師による主治医診察の同席、診察後のフォロー
- 統一した問診票、カルテ様式、スクリーニング、地域クリパスの作成
- 患者向けのパンフレット・ポスターの作成、イベントの実施

事前アンケート

【地域単位のACPを含む意思決定支援について】

● 地域単位で人生の最終段階の患者等に対して、ACPを含む意思決定支援に取り組まれていますか (n=54)



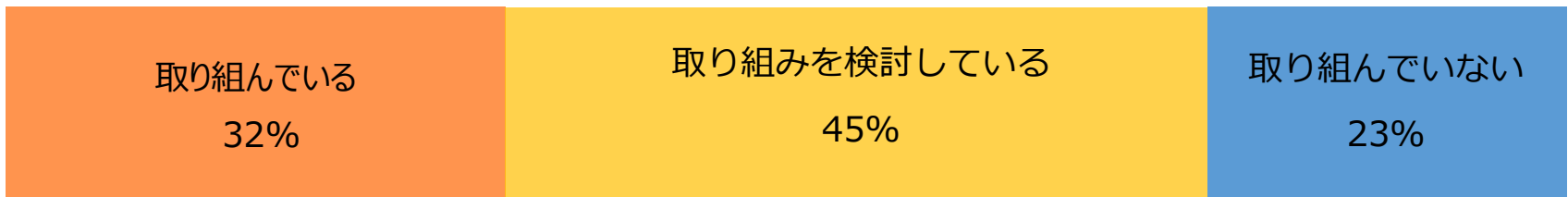
取り組みの工夫

- 地域の医療者向けの研修会、事例検討会の開催
- ACPを促すための連携ツール(地域クリパス、連携手帳など)の作成
- 市民向けの講演会等による啓発活動

事前アンケート

【都道府県単位のACPを含む意思決定支援について】

● 都道府県単位で人生の最終段階の患者等に対して、ACPを含む意思決定支援に取り組まれていますか (n=47)



取り組みの工夫

- 医療者向けの研修会、事例検討会の開催
- 市民向けの講演会による啓発活動
- 地域のケーブルテレビやCMによる啓発活動
- 県庁による検討会の設置
- 県全体の現状、取り組み状況、医療者の意識の調査・分析
- 県全体で活用できる連携ツールの作成

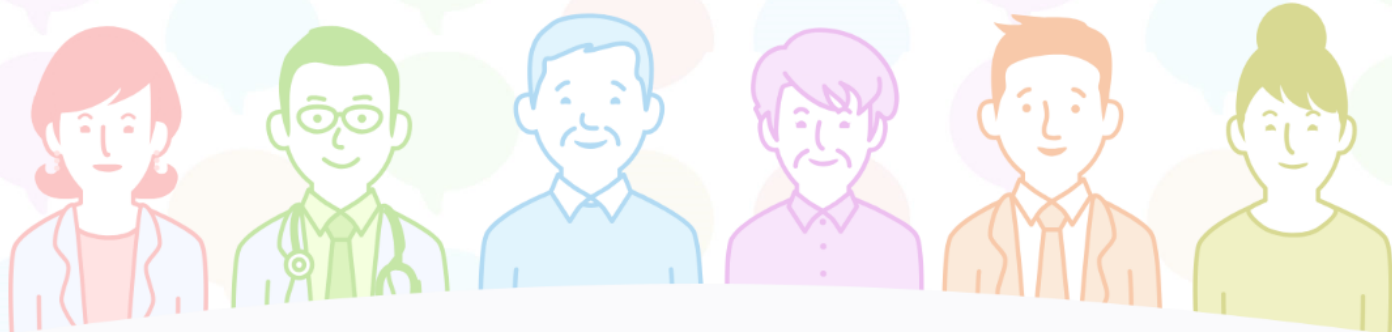


トップ 人生会議とは? 実際にやってみましょう

ゼロからはじめる人生会議

「もしものとき」について話し合おう

「もしものこと」を考えたことがありますか？
心の余裕のある時に、じっくりと考える時間を持ち、
そして、あなたの考えを大切な人に伝えてみませんか？



いわゆる“終活”だけでは足りないかもしれません